

第24回 宇宙開発戦略本部 議事概要

日 時：令和3年6月29日（火）10：20～10：40

場 所：官邸2階 大ホール

出席者：別紙のとおり

議 事：

- （1）小型衛星コンステレーションについて
- （2）宇宙基本計画工程表改訂に向けた重点事項について
- （3）その他

議事概要：

- 井上宇宙政策担当大臣から資料1「小型衛星コンステレーションについて」、中須賀宇宙政策委員から資料2「小型衛星コンステレーション～世界での利用加速と緊急性～」および、井上宇宙政策担当大臣から資料3「宇宙基本計画工程表改訂に向けた重点事項（案）のポイント」の説明が行われた。
- 審議の結果、「宇宙基本計画工程表改訂に向けた重点事項」を宇宙開発戦略本部として決定した。
- 出席者からの発言は以下のとおり。

- ・ 萩生田文部科学大臣から、「アルテミス計画について、深宇宙探査に必要な技術開発や日本人宇宙飛行士の活躍機会の確保に取り組む。また、人類初の火星圏からのサンプルリターン実現に向け、火星衛星探査計画を推進する。さらに、衛星コンステレーション等の将来ニーズを踏まえた衛星開発や、H3ロケットの開発、抜本的な低コスト化等を目指した革新的将来宇宙輸送システムの研究開発を進める。また、7月6日にはISS滞在中の星出宇宙飛行士によるGIGAスクール端末等を活用した特別講座を実施するなど、人材育成にも取り組む。」といった発言があった。
- ・ 梶山経済産業大臣から、「経済産業省は、宇宙活動の自立性維持の鍵を握る、衛星コンステレーションの構築に向けて、今年度から量産技術や基幹部品の開発に取り組む。また、衛星データの更なる利用を促進するため、経済産業省が開発をした衛星データプラットフォーム「Tellus」を活用した先進的モデル事業開発に取り組む。加えて、民間宇宙システムの安全な利用に繋がるサイバーセキュリティ対策ガイドラインの開発や、カーボンニュートラルへの貢献が期待される宇宙太陽光発電技術の研究開発にも取り組むことで、引き続き宇宙産業の発展を図っていく。」といった発言があった。

- ・ 武田総務大臣から、「総務省では、小型衛星コンステレーションの構築に向けて、Beyond 5Gの研究開発における「宇宙光通信」や「衛星量子暗号」など、先進的な基盤技術の研究開発・実証を積極的に進めていく。また、それら宇宙に関わる情報通信技術のオープンイノベーションを進める観点から、「スペース ICT 推進フォーラム」での検討を通じて、関係企業との連携を強化していく。」といった発言があった。
- ・ 岸防衛大臣から、「安全保障における宇宙空間の重要性がますます高まる中、宇宙安全保障の確保は重要な課題である。このため、防衛省・自衛隊においては、SSAシステム・SSAレーダーの整備を通じた宇宙状況把握に係る能力の強化、Xバンド防衛衛星通信網の着実な整備、米国との連携も念頭においた、衛星コンステレーションを活用した極超音速滑空兵器の探知・追尾に係る研究、宇宙作戦隊の拡充など、本重点事項に掲げられているものを含め、幅広い取組みを行っているところである。引き続き、関係省庁や同盟国である米国、JAXAとも連携しつつ、宇宙領域における能力の強化に不断に努めていく。」といった発言があった。
- ・ 鷲尾外務副大臣から、「外務省は、国連等の場において、宇宙活動に関する長期的持続可能性ガイドライン実施の重要性を各国に呼びかけるとともに、宇宙空間における責任ある行動を求める等、宇宙空間の持続的かつ安定的な利用の確保に向けて、国際的なルール作りを含め、積極的に取り組んでいる。また日米間では、昨年12月に民生用月周回有人拠点のための協力に関する了解覚書が発効する等、米国提案によるアルテミス計画の実施に向けた調整を着実に進めている。今後とも、同盟国・友好国等と戦略的に連携した取組を進めていく。」といった発言があった。

○ 菅内閣総理大臣より、以下のとおり指示があった。

- ・ 本日は、宇宙基本計画工程表の改訂に向けた重点事項を決定した。
- ・ 宇宙は、人々に夢や希望を与えるフロンティアであると同時に、将来の経済・社会を支える基盤となるものである。
- ・ 多数の小型衛星を互いに連携させることで、災害時の被災状況の迅速な把握などを可能とする我が国独自の「小型衛星コンステレーション」を構築するなど、基盤技術の開発を推進する。
- ・ 「はやぶさ」、「はやぶさ2」に続き、火星の衛星から岩などを持ち帰って分析する、世界初となる計画を進めます。月での有人活動などを行う「アルテミス計画」についても引き続き進めていく。
- ・ 2050年カーボンニュートラルに貢献する宇宙太陽光発電や、宇宙活動を支える輸送システムの開発など、本日決定した重点事項に基づき、必要な施策を強化する。
- ・ 関係閣僚は、井上大臣を中心に、連携して取り組んで頂きたい。(議了)

出席者一覧

菅 義偉	内閣総理大臣
麻生 太郎	副総理 財務大臣 内閣府特命担当大臣 (金融) デフレ脱却担当
加藤 勝信	内閣官房長官 沖縄基地負担軽減担当 拉致問題担当
井上 信治	国際博覧会担当 内閣府特命担当大臣 (消費者及び食品安全 クールジャパン戦略 知的財産戦略 科学技術政策 宇宙政策)
武田 良太	総務大臣
上川 陽子	法務大臣
萩生田 光一	文部科学大臣 教育再生担当
野上 浩太郎	農林水産大臣
梶山 弘志	経済産業大臣 産業競争力担当 ロシア経済分野協力担当 原子力経済被害担当 内閣府特命担当大臣 (原子力損害賠償・廃炉等支援機構)
赤羽 一嘉	国土交通大臣 水循環政策担当
岸 信夫	防衛大臣
平沢 勝栄	復興大臣 福島原発事故再生総括担当

棚橋	泰文	国家公安委員会委員長 国土強靱化担当 領土問題担当 内閣府特命担当大臣 (防災 海洋政策)
河野	太郎	行政改革担当 国家公務員制度担当 内閣府特命担当大臣 (沖縄及び北方対策 規制改革)
坂本	哲志	一億総活躍担当 まち・ひと・しごと創生担当 内閣府特命担当大臣 (少子化対策 地方創生)
平井	卓也	デジタル改革担当 情報通信技術 (IT) 政策担当 内閣府特命担当大臣 (マイナンバー制度)
丸川	珠代	東京オリンピック競技大会・東京パラリンピック競 技大会担当 女性活躍担当 内閣府特命担当大臣 (男女共同参画)
鷺尾	英一郎	外務副大臣
山本	博司	厚生労働副大臣
笹川	博義	環境副大臣
坂井	学	内閣官房副長官 (衆・政務)
岡田	直樹	内閣官房副長官 (参・政務)
杉田	和博	内閣官房副長官 (事務)
和泉	洋人	内閣総理大臣補佐官 (国土強靱化及び復興等の社会資本整備、地方創 生、健康・医療に関する成長戦略並びに科学技術イ ノベーション政策その他特命事項担当)

葛西 敬之 宇宙政策委員会 委員長
中須賀 真一 宇宙政策委員会 委員